



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

令和元年 9 月 28 日(土)

国道 7 号能代バイパス

木製防護柵塗装イベント開催 編

国道7号の能代港入口交差点～豊祥岱交差点区間に、木製防護柵が設置されているのをご存じでしょうか。

耐久性を高めるためと景観美化の目的で、定期的に塗装を塗り替える必要のある木製防護柵ですが、ボランティアの手による塗装イベントは今回で3回目となります。

市民公募で参加していただいたボランティアの皆さんには9時半の受付開始に合わせて能代市南陽崎の黒松ハウス前に集まっていたいただき、開会식을10時から行いました。

開会式では、NW 能登会長の挨拶の後、塗装の作業説明・注意事項を確認して、記念写真を撮影。その後は受け持ちの防護柵塗装箇所へと移動して作業開始です。

作業は防護柵についている汚れを落とすところから始め、防腐や防カビ・害虫予防効果がある木材保護塗料を使い、目の届きにくい柵の下側や道路の反対側も確認しながら10m前後の塗装範囲を丁寧に塗り進めます。

楽しく談笑しながら約1時間ほどの作業で、木製防護柵は見違えるほどきれいになり、通過する車中からも興味深そうな視線が投げかけられていました。

昨日までの雨も上がり、秋の爽やかな風に吹かれながらの快適な塗装作業で、約200mを塗り終わりました。

参加された方からは、「ていねいに塗ることができて楽しかった」「天気も良く暑さもちょうど良く、気持ち良く作業ができた」「めったにない経験ができた」「『木都のしろ』とは言うものの、それを実感できる機会はあまりなかったが、こうして塗ってみるとそれが実感できてよかった」などのうれしい意見を多数いただきました。

参加記念の秋田杉コースターは今年は3種類プレゼントされました。自分の名前入りコースターもあり、良い記念になったと皆さんに喜んでいただきました。

この塗装イベントにより、防護柵がきれいになり防護柵の耐久性も向上しましたが、塗装が待たれる範囲はまだまだあり、来年度以降もこの作業は続く予定です。

文： 後藤 絢子



参加された皆さんで作業前に記念撮影

親子で、仲良く塗装作業
きれいに塗ります！

今年は3種類の秋田杉コースターを進呈